

CCNC 活動報告

2024



2025年5月31日

チャレンジ・カーボンニュートラル・コンソーシアム

目次

1. 本コンソーシアムの概要
 1. チャレンジ・カーボンニュートラル・コンソーシアムとは
 2. 活動内容
 1. 参加企業同士の情報交換・勉強会
 2. 店舗での取り組み
 3. 脱炭素に関する情報発信・啓発活動
 3. メンバー
 1. 会員
 2. 脱炭素支援パートナー
 3. コミュニケーションパートナー
 4. 主催
2. 2024 年度活動実績
 1. 参加企業同士の情報交換・勉強会
 1. 総会
 2. 勉強会
 2. 店舗での取り組み
 3. 脱炭素に関する情報発信・啓発活動
 1. 記者イベント・プレスリリース
 2. 取材記事の発信
 3. 小学校への出前授業や店舗でのワークショップ

1. 本コンソーシアムの概要

1. チャレンジ・カーボンニュートラル・コンソーシアムとは

現在、多くの企業は脱炭素社会の実現に向けてさまざまな取り組みを進めています。しかし、その取り組みが生活者の自分ごと化を促せず、具体的な脱炭素行動にはなかなかつながらないのが現状です。この状況を打破するため設立されたのが「チャレンジ・カーボンニュートラル・コンソーシアム（CCNC）」です。メーカー・流通・脱炭素ソリューション企業・教育機関が一丸となり、生活者の買い物の場における脱炭素に係る行動変容を目指して活動しています。

2. 活動内容

生活者と共に脱炭素社会の実現に挑戦するため、次の3つの活動を「理論と実践」「トライアンドエラー」を旨とし展開していきます。

1. 参加企業同士の情報交換・勉強会

企業が意識すべき脱炭素の取り組みは、自社の事業の範囲はもとより、取引先や生活者などサプライチェーンの全体に配慮することが求められています。メーカーや流通などさまざまな業種が集まるコンソーシアムにおいて、それぞれの脱炭素に関する考え方や中長期目標、足元の取り組みを学び、自社の活動に還元してまいります。加えて、生活者の脱炭素に関する意識や行動についても、探求し理解を深めてまいります。

2. 店舗での取り組み

カーボンニュートラルという難問について、企業と生活者が共に普段の生活の中で、「触れる」、「学ぶ」、そして解決へ向けて「取り組む」ことを促進するプロジェクトです。「大人から子どもまで、脱炭素を楽しく・わかりやすくお伝えし、真面目だけじゃない、身になる学びの機会の提供」をコンセプトに、スマートフォンアプリや店舗・商品を通じたクイズ、親子参加型の体験イベントなどさまざまな施策を提供します。

3. 脱炭素に関する情報発信・啓発活動

コンソーシアムとしての活動およびそこで得られた成果は、参加企業の知見とするだけでなく、さまざまな形態を通じて情報発信します。脱炭素に関する世間の興味・関心を高め、企業と生活者が共に脱炭素社会の実現に向けて挑戦するというコンソーシアムの設立趣旨を体現します。

3. メンバー

1. 会員

- アサヒグループジャパン株式会社
- アスエネ株式会社
- 江崎グリコ株式会社
- カンロ株式会社
- 株式会社クレオ
- サラヤ株式会社
- 三幸製菓株式会社
- 株式会社スギ薬局
- TOPPAN株式会社
- 株式会社万代
- 株式会社ユーグレナ
- 株式会社ロッテ

2. 脱炭素支援パートナー

- Daigasエナジー株式会社

3. コミュニケーションパートナー

- 株式会社オズマピーアール

4. 主催

- 株式会社日本総合研究所

2. 2024 年度活動実績

1. 参加企業同士の情報交換・勉強会

実施イベント	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総会	●							●
勉強会	●	●	●	●	●	●	●	●

1. 総会

総会は、全体報告の場として、新年度の立ち上げ総会・最終報告の全2回で実施しました。

2. 勉強会

勉強会では、脱炭素に係る動向やソリューションの紹介、カーボンフットプリントの算定、施設見学など、参加企業のCO2排出削減に係る取り組みの一助となる情報と意見交換および討議の場を提供いたしました。



【勉強会実施テーマ】

実施回	テーマ	詳細内容
第1回 (2024年8月開催)	商品パッケージにおける 環境価値訴求に係る事例紹介	<ul style="list-style-type: none"> ・環境価値を生活者に伝えるために どんな工夫をすればよいか ・グリーンウォッシュ問題にどう向き合 うか ・エコラベル／企業独自ラベルをどう 位置づけるか
第2回 (2024年9月開催)	店頭販促における環境価値訴求 に係るJRI調査事例紹介	<ul style="list-style-type: none"> ・メーカー各社が脱炭素訴求におい て抱く課題は何か ・小売（お店）に期待したい役割、 機能とは何か ・小売り側の脱炭素アクションに対 する思い、取り組み事例
第3回 (2024年10月開催)	自治体・外部機関・顧客連携に よる環境活動の訴求事例	<ul style="list-style-type: none"> ・各社での自治体連携による取り 組みの背景や内容の紹介 ・取り組みについてどのように評価し ているか、課題は何か ・今後各パートナー連携をどのように 位置づけ活用してゆくか
第4回 (2024年11月開催)	11月店頭施策 「おおさかで！減CO2」の進捗共有	<ul style="list-style-type: none"> ・各種メディアでの露出状況、記者 イベントの実施結果 ・自治体やパートナーと共同で取り 組む催事・イベント ・小学校やお店での出前授業、ワー クショップ
第5回 (2024年12月開催)	TOPPAN施設見学会 脱炭素・資源循環等の取り組み事 例紹介	<ul style="list-style-type: none"> ・TOPPAN共創空間「L・IF・E」 見学 ・脱炭素・資源循環への取り組み ・サステナブル意識や行動変容を促 す事例分析

実施回	テーマ	詳細内容
第 6 回 (2025年 1 月開催)	「おおさかで！減CO2」実施結果報告①	<ul style="list-style-type: none"> ・対外発信活動の報告 ・スギ薬局アプリキャンペーン実施結果報告 ・実証参加者アンケート調査の結果報告
第 7 回 (2025年 2 月開催)	「おおさかで！減CO2」実施結果報告②	<ul style="list-style-type: none"> ・対外発信活動の報告 ・万代ゲンコツキャンペーン実施結果報告 ・次年度展開について
第 8 回 (2025年 3 月開催)	CCNC活動報告および今後の活動に関する討議	<ul style="list-style-type: none"> ・2024年度活動の振り返り ・CCNC活動に関する建設的討議 ・次年度CCNC活動計画

2. 店舗での取り組み

2024年11月の約1か月間、エコラベル・カーボンフットプリントで生活者の脱炭素に配慮した購買行動を促す「おおさかで！減CO2（ゲンコツ）プロジェクト」を開催。大阪府内小学校での「教育」支援と店舗・アプリでの「販促」を一気通貫で実施することにより、生活者の買い物時の行動変容を促し、脱炭素商品の市場創出を目指す施策を実施しました。詳しくは以下の URL をご覧ください。

<https://www.jri.co.jp/page.jsp?id=109029>

3. 脱炭素に関する情報発信・啓発活動

1. 記者イベント・プレスリリース

コンソーシアムの活動が新年度として開始する時期や、店舗での取り組みを行う時期などに合わせ、記者向けのイベントやプレスリリース発信を実施しました。

- ・ 24年度の活動開始リリース

<https://www.jri.co.jp/page.jsp?id=108391>

- ・ 24年度の店舗施策に関するリリース

<https://www.jri.co.jp/page.jsp?id=109029>

2. 取材記事の発信

各社への取材記事を、外部の専門媒体や自社媒体を通じて発信。コンソーシアムメンバー各社の脱炭素アクションに対する思いや、取り組み後の反響や振り返りなど、他では触れられない深い情報を届けました。

【24年度CCNC活動全般】

- ・ 「販促」と「環境啓発」は両立できる。小売、メーカーなど14社が参画するCCNCの取り組み

<https://www.advertimes.com/20240930/article475145/>

- ・ 「販促」と「脱炭素」の両立に挑んだ実証実験。生活者に環境配慮という商品価値は伝わるか

<https://www.advertimes.com/20241031/article478060/>

- ・ 教育は販促にどう貢献する？「脱炭素訴求セールスプロモーション」の型はつくれるか

<https://www.advertimes.com/20241226/article484005/>

- ・【なぜCO2の見える化を？】売り上げが40%アップ。カーボンニュートラルへの取り組みを売り上げに繋げる、CCNCの取り組み

<https://asuene.com/media/1613/>

【CFP（カーボンフットプリント）関連】

アスエネのCO2排出量見える化サービス「ASUENE」を通じてコンソーシアム参加企業の商品のCFPを算定。算定結果を踏まえた各社の思いや今後の方針についてまとめています。詳しくは以下の URL をご覧ください。

https://www.greenmarketing-lab.com/ccnc/pdf/cfp_calculation.pdf/

3. 小学校へのお出前授業や店舗でのワークショップ

CCNC参加企業と日本総研が協業して脱炭素に関する啓発活動を生活者向けに開催。24年度は大阪府内の小学校や店舗内のスペースで実施。

